

5月
第3日曜日

令和6年度 交流農園「援農・野菜栽培塾」実習予定・記録・利用報告
兼七ツ塚ファーマーズセンター交流農園及び農機具倉庫管理に関する利用報告

実施の日時	令和 6 年 5 月 19 日 (日)				変更日:			
当日の天候	晴天・晴のち曇り・曇り・小雨模様				気温(度)・湿度(%)			
当日の参加者 出欠名簿に○	川口 千尋		北澤 孝子		戸塚 智子		中村 亮	
	松中 孝二		吉岡小百合					
	高橋 勉		横溝 勲		酒井富喜子			
	鈴木 正寛		佐藤 光男		参加人員		合計	名/11

圃場での作業内容(当日の圃場作業の段取りと作業内容の説明)		変更の場合の記録
① ストレッチ体操	圃場(倉庫前)でストレッチ体操をします。	
② 全体ミーティング	当日の作業内容を説明し、確認します。	
③ 圃場作業を行う	圃場内の除草作業から始まります。	
■ 長ネギの定植 1畝	・残り1畝分に定植する (4/30 1畝は臨時で定植) ・作業内容は、前回予定表を参照	
■ 枝豆の床作りと種蒔 半畝	・第2次分として後半畝分に種蒔する ・作業内容は、前回予定表を参照	
■ スイカの床作り 2作分と 植付は小玉2株 (大玉は後日とす)	・条間200cm、株間100cm、黒マルチなし ・定植位置に直径20cm、深さ20cmの穴を掘り牛糞・化成888、ダイアジノンを入れかき混ぜ定植、覆土・散水の上ガードベイドを株元に散布し稲わらを敷く ・寒冷紗はトンネルとす	
■ さつま芋の床作り 4作(2畝)	・畝幅135cm、通路40cm、高さ30cm、マルチは穴無し1350 ・2条の溝を掘り、ダイアジノン、稲わら、米ぬかを撒き覆土 ・(畝より20cmの所に溝を掘る)	
■ 落花生 約1畝(三角地)	・苦土石灰、牛糞、化成888、ダイアジノンを散布し耕土 ・畝幅100cm、高さ5-10cm、株間30cm、黒マルチなし ・2条、千鳥の点蒔き(条間70cm、株間50cm、深さ3~4cmで2粒) ・覆土のうえ、散水し寒冷紗(パオパオ)はベタ掛けとす	
■ 収穫	・サニーレタス、のらぼう菜 ・生育状況により大根	
③ 終了ミーティング	次回の作業予定の確認と質問対応	
④ 使用農機具の洗浄	(使用した農機具の洗浄と格納)	
⑤ 次回への申し渡し (気づき点・意見・提案)	次回実習の出欠確認	

当日圃場で使用する農機具・肥料・資材・薬品類(数量は人員・圃場作業で違う)						変更の場合の記録		
準備する道具 (人員・作付で異なる)	リヤカー	1	一輪車	1	鍬	2	スコップ	
	鋤簾(おかめ)	2	草かき		ネジリ鎌		レイキ	1
	テミ		バケツ	5	野菜箱	3	ジョウロ	—
	バカ棒	○			圧縮消毒器		竹ぼうき	
	化成肥料	○	苦土石灰	○	穴あきパンチ		黒丸	20
	稲わら	○	弓	○	ハサミ	2	包丁	2
	黒マルチ 9230	○	殺菌剤 フロンサイト	○	寒冷紗		パオパオ	○
	巻尺	○	ロープ	○	殺虫剤 ダイアジノン	○	ポリタンク	—
	三角ホー		プリンカップ		牛糞	—	米ぬか	

作成者 市役所 援農の会